

日用品の開発における質量分析の役割 – 臭気成分分析を事例として –

The Role of MS in the Development of Daily Use Products –Study of Odor Component Analysis–

筒井 拓也 先生 TAKUYA TSUTSUI

ライオン株式会社

【ご研究・講演内容】

日常生活で使われる製品の開発にあたって、生活者の困りごとを科学的に捉えることがとても重要です。今回、不具合として上位に挙がることの多い「臭気」にまつわる実態の解析を事例に、トイレタリーメーカーである弊社でベーシックな質量分析技術をどのように活用しているかをご紹介します。

【プロフィール、BMSに期待することなど】

ライオン(株)入社後、分析部門に所属し、製品開発や製造課題の解決支援業務に従事。臭気や界面活性剤等の解析で質量分析を活用。現在は製品開発部門に所属。講演は最新事例ではないですが、少しでも皆様のヒントになれば幸いです。

タンパク質複合体のネイティブ質量分析

Native mass spectrometry of protein complexes

七種 和美 先生 Kazumi Saikusa

産業技術総合研究所

【ご研究・講演内容】

これまでネイティブ質量分析をはじめとした質量分析の高次構造解析手法を用いて様々なタンパク質複合体の構造解析をしてきました。本講演では、ネイティブ質量分析を中心にその手法と研究内容について話をさせていただきます。

【プロフィール、BMSに期待することなど】

D2のときにBMSに初めて参加し、MSの勉強だけでなく、同世代の友人を作ることができ、とてもいい思い出になっています。今回の参加も新たな発見や出会いの場となれば嬉しいです。